



きしま平

新たな旅立ち

3月21日、中学校では卒業式が行われました。45人の卒業生は9年間の義務教育を修了し、それぞれの新たな道に進んでいきました。

4

No. 156
平成25年

主な内容

- ☆広報きしま平 2～21・32
- ☆議会だより 22～25
- ☆館報生き活き木島平 26～29
- ☆社協だより 30～31



特集

- 平成25年度村の予算
- 役場周辺整備基本構想決定

平成25年度の予算

「誇れるふるさと木島平」を
村民協働でつくるために

「農村文明の創生と持続可能な村づくり」

平成25年度一般会計予算は35億4000万円で、前年度に比べ1億4000万円の増額となりました。
閉校した旧北部小学校の後利用として検討を進めてきました介護施設整備事業、老朽化が懸念される役場庁舎等の整備を行う役場周辺整備事業などへの経費が盛り込まれたためです。

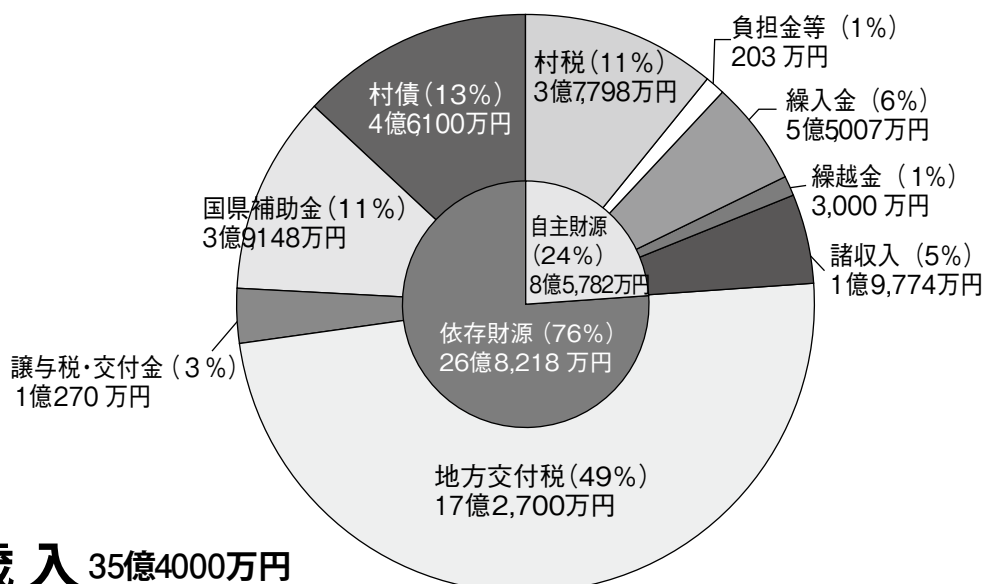
歳入

村税は、平成24年度に行われた固定資産の評価替えや償却資産の自然減などから減収を見込み、村税全体では前年度比0・2%（86万5千円）の減額を見込みました。

歳入の大半を占める地方交付税は、前年度比1・5%（2千700万円）減の17億2700万円を見込みました。

村が借り入れる村債は、前年度比47・6%増の4億6100万円を見込みました。その内訳は、介護施設整備事業や除雪ドーザーの更新などの財源として過疎債を

3億6100万円、また、国から交付される地方交付税の代替財源的な臨時財政対策債は1億円を見込みました。



歳入 35億4000万円

歳出

◆**総務費** 前年度比8・5%（3768万円）の増額を見込みました。

これは「役場庁舎周辺整備事業」「小水力発電の推進経費」、平成27年度から始まる村の第6次振興計画の策定業務に係る経費を新たに計上したためです。

◆**民生費** 前年度比58・0%（3億8250万円）の増額を見込みました。これは主に「旧北部小学校の介護施設整備事業」や、「国民健康保険特別会計繰出金（財源不足分）」を新たに計上したことによるものです。

◆**衛生費** 前年度比24・7%（3678万円）の増額を見込みました。これは歯科医師を確保するため、診療施設の建設に対して補助金を交付する「歯科医師確保事業」を新たに

計上したことによるものです。

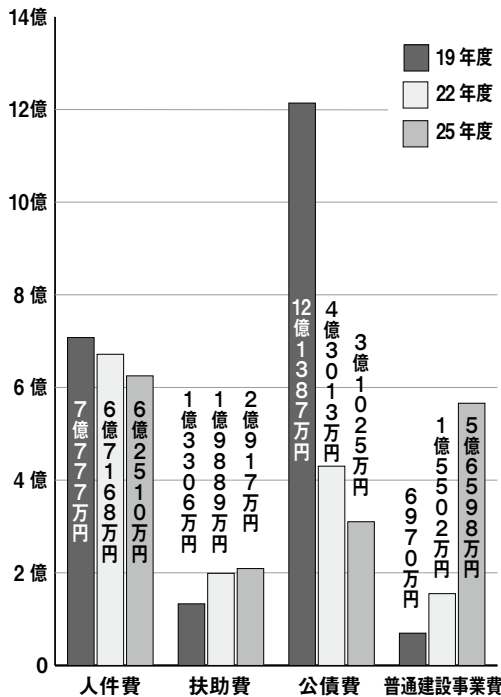
◆**農林水産業費** 前年度比26・5%（1億89万円）の減額を見込みました。カヤの平高原のブナ林再生の取り組み「森の再生事業」や、昨年度から始めた「ペレットストーブ導入補助金」などを継続する一方、農の拠点整備事業の土地建物取得が終了し減額となりました。

◆**土木費** 前年比22・5%（1億5032万円）の減額を見込みました。今年度新たに、区民会館等の耐震診断の補助や、木島平型住宅のモデル住宅建設費を計上した一方、やまぶきハイツの建設が完了したことによるものです。

◆**消防費** 前年比25・9%（4035万円）の増額を見込みました。これは主に岳北消防署の新庁舎建設などに伴う負担金が増加したことによるものです。

◆**教育費** 前年比26・7%（93

性質別歳出予算の推移（一般会計）



特別会計

会計名	予算額	前年度比
情報通信	1億10万円	▲6.0%
学校給食	2,352万円	▲1.0%
奨学資金貸付事業	1,260万円	▲2.8%
後期高齢者医療	4,922万円	▲8.2%
国民健康保険	5億3,827万円	3.5%
介護保険	5億5,409万円	1.6%
計	12億7,780万円	1.2%

法非適用公営企業会計

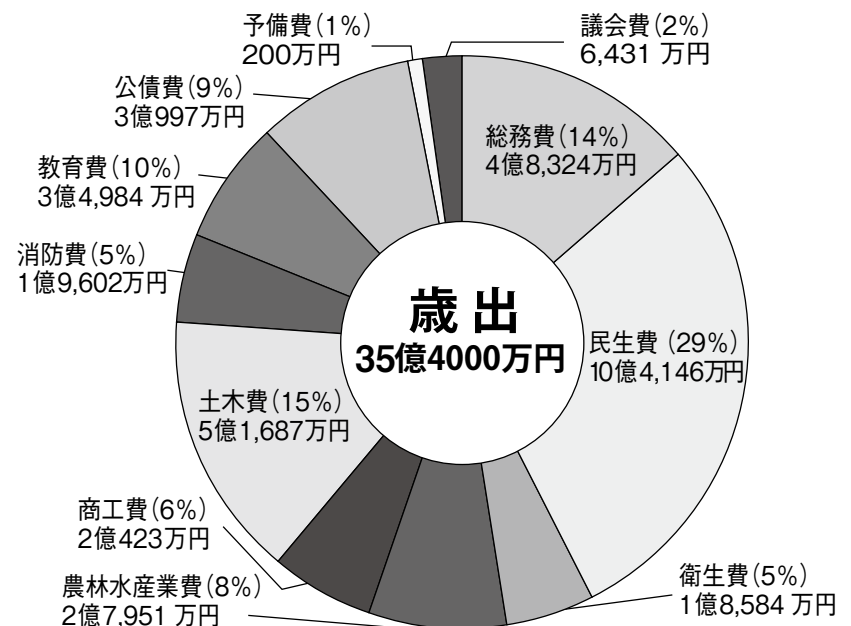
会計名	予算額	前年度比
観光施設	2,368万円	1.7%
下水道	3億6,029万円	▲32.6%
農業集落排水事業	1,964万円	1.8%
高社簡易水道	1,962万円	▲16.8%
計	4億2,323万円	▲29.6%

公営企業会計

会計名	予算額	前年度比
水道事業	1億3,622万円	▲0.4%

29万円）の減額を見込みました。これは、生涯学習・農村文明塾などの推進を目的として旧南部小学校を整備した「農村交流館整備事業」が完了したことによるものです。

◆**公債費（借金の返済）** 前年比0・8%（243万円）の減額を見込みました。また、25年度末の地方債残高は前年から1億8865万円増加し、29億9532万円と見込みました。



行う主要事業

☆: 新規事業

□: 拡充事業

○: 継続事業

◆将来を見据えた村づくり

○農業担い手育成支援事業

・新規農業後継者を支援するための補助金（400 万円）

○遊休荒廃農地活用推進事業

・家畜の放牧による遊休荒廃地の再生・農業振興公社の運営補助など（3,776 万円）

○農の拠点施設整備事業

・施設の基本計画作成や早稲田大学と連携したアグリビジネスの検討など（476 万円）

☆介護施設整備事業

新：旧北部小学校を介護施設として建設する業者への補助金（36,490 万円）

新：農村における介護福祉のあり方検討委員会開催など（482 万円）

○農村文明推進事業

・農村学講座の開催や大学生による地域おこし（大学コンソーシアム）など（1,107 万円）

☆役場周辺整備事業

・役場及び公民館等の再構築に向けた計画業務など（5,007 万円）

☆第 6 次振興計画策定事業

・平成 27 年度からの「第 6 次振興計画」策定に向けて開催する委員会等の経費（562 万円）

◆安全・安心の村づくり推進

□災害対策事業

・全国瞬時警報システム（J-ALERT）・防災行政無線などの管理に係る経費（125 万円）

・個人住宅や区民会館等の耐震診断の実施（163 万円）

◆自然エネルギーの利活用研究と推進

□再生可能エネルギーの導入推進

・馬曲川発電所の放流水を再利用した小水力発電所の概略設計（600 万円）

・ペレットストーブ導入に対する補助金（50 万円）



馬曲地区内に設置されたマイクロ水力発電機

◆健康づくりの推進

○健康アカデミー推進

・年間を通じて健康づくり講座「健康セミナー」を実施（134 万円）

☆地域医療確保事業

新：歯科医師確保のため歯科診療施設の建設費を補助（3,000 万円）

・休日夜間診療・救急搬送を行うための医療機関への補助（240 万円）

・北信病院の改築に対する市町村負担金（850 万円）

○健康管理検診の実施に係る経費（305 万円）

□各種がん検診事業（672 万円）



『持続可能な基盤づくり』

『誰もが健康に仲良く暮らせる村づくり』

平成 25 年度に

『農を基軸とした交流の村づくり』

◆農の魅力づくりの推進

○木島平米ブランド確立

- ・木島平米の PR 及び香港輸出や村の特産品の PR などに係る経費（424 万円）

◆農の環境整備

□木島平型住宅推進事業

村産材を利用するなどの要件に該当する住宅の新築

- ・増改築に対する補助金（375 万円）
- ・木島平型のモデル住宅建設（2,774 万円）

☆農村交流館事業

新：農村交流館（旧南部小学校）の運営管理に係る費用（460 万円）

☆森の再生事業

新：カヤの平高原牧場用地の一部を森に返す取り組み（128 万円）



◆交流の拡大推進

○姉妹都市・友好都市との交流事業

- ・調布市との交流促進に係る経費（503 万円）
- ・浜松・袋井・板橋での木島平村の PR に係る経費（520 万円）

新：村民参加のルクセンブルク視察交流（248 万円）



◆木島平型教育の推進

○コミュニティスクールの推進

- ・地域住民とともに学校運営を行う取り組み（29 万円）

□小中学校交流学习

- ・小学校：八丈島体験学習（337 万円）
- ・中学校：ルクセンブルク交流学习（233 万円）

□通学合宿

- ・村の小学生が村内施設に宿泊をしながら校外学習を行う取り組み（26 万円）

◆乳幼児期の発達支援

○特別保育・発達支援事業（898 万円）

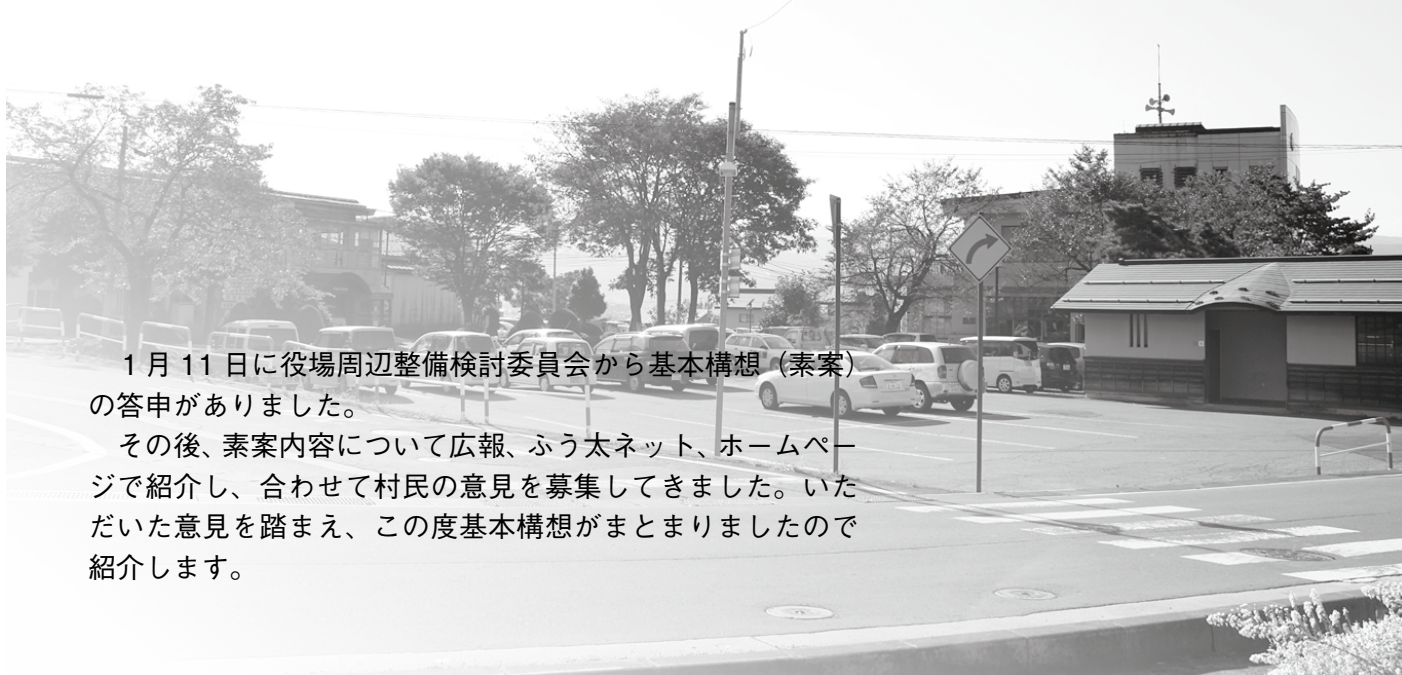
○子育て支援室運営

- ・育児相談体制の充実を図るため、保育園内に子育て支援室を開設（142 万円）



『子育てと教育の村づくり』

もっと住民に近い施設を 役場周辺整備基本構想が決定



1月11日に役場周辺整備検討委員会から基本構想（素案）の答申がありました。

その後、素案内容について広報、ふう太ネット、ホームページで紹介し、合わせて村民の意見を募集してきました。いただいた意見を踏まえ、この度基本構想がまとまりましたので紹介します。

◇役場周辺整備の基本理念

「木島平らしさ溢れる、

ヴィレッジセンター」

村民の日常的な利用に加え、防災拠点の役割を果たし、村内外に広く開かれ、機能的及びデザイン的にも村民の憩いの場として、次世代まで受け継がれる役場周辺整備とします。

◇役場周辺整備の基本方針

①住民の豊かで快適な暮らしを支える行政サービスの拠点

村民が気軽に立ち寄り、行政に参画できるパートナーシップを促進するよう開かれた施設とします。

②固有の文化を継承、発信する文化創造の拠点

文化活動の場を提供するとともに、文化の創造や感動の共有を通じて心の豊かさを育み、木島平の魅力を次世代へ継承し発信できる整備とします。

③多様な世代の出会いと交流・活動の拠点

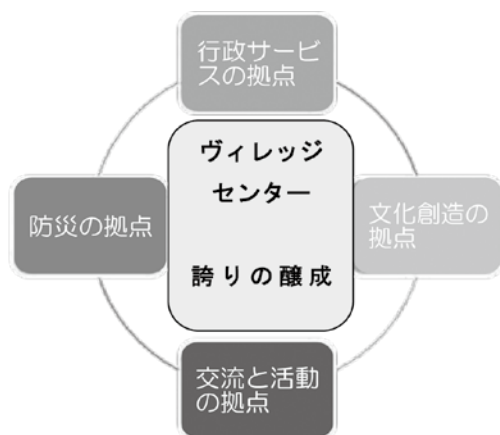
文化ホールや図書館、ラウンジなどを導入し、子供から高齢者まで多世代の出会いや芸術文化と触れ合う機会を創出し、交流と活動の場とします。

④顔となり村民が誇れる村の拠点

村の新たな魅力とイメージを形成するヴィレッジセンターとしての役場周辺の形成とし、村民の誇りが醸成できる施設整備とします。

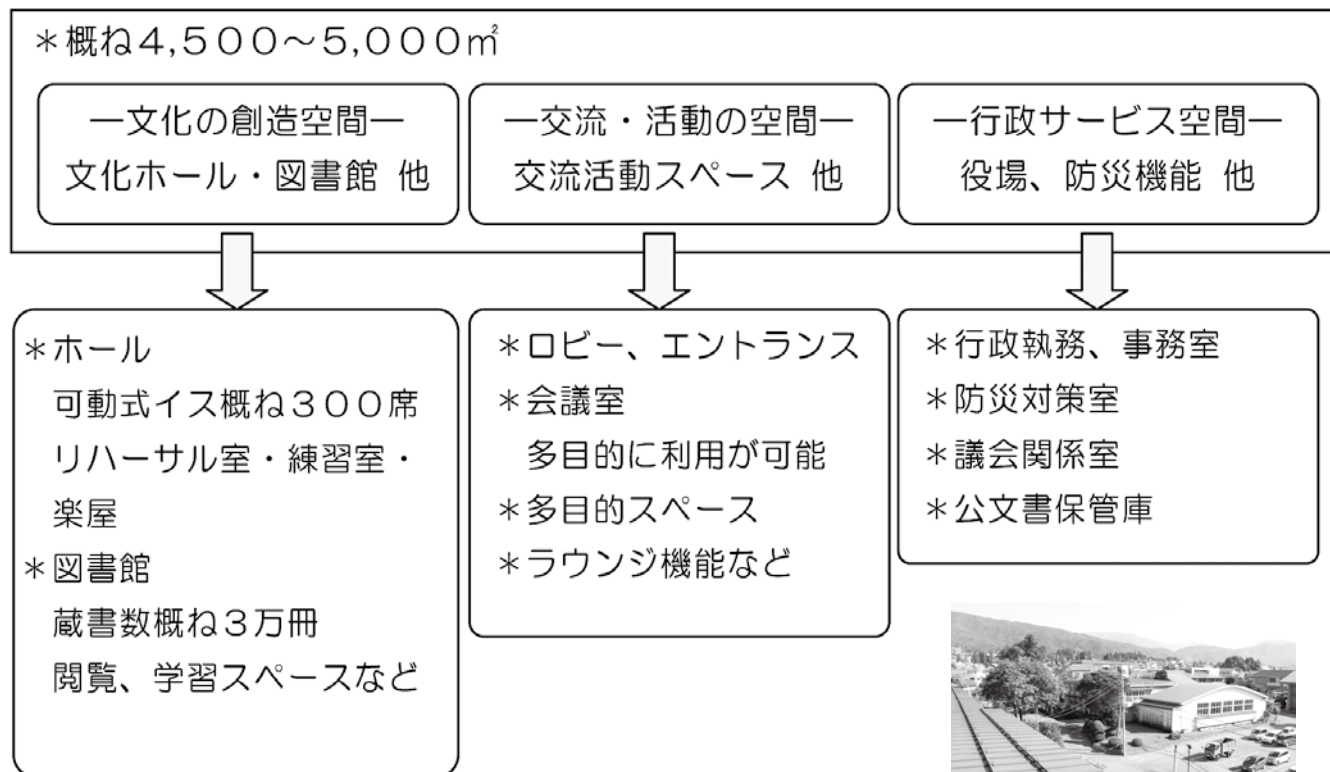
⑤村民の安全を守る防災の拠点

地震等の災害時の防災拠点の役割を担う施設とし、合わせて災害対策本部や避難場所としての機能が効率的に働く役場周辺整備とします。



答申書を手渡す小林委員長

■ 新施設の構成



◇ 新施設の配置及び規模

現在の体育館横の駐車場と村民会館の敷地を併せた範囲を建設敷地とし、分棟化せずに一棟に機能を配置する合築方式を基本として今後の計画づくりを進めます。

これは、1工期であることから建設期間や建設費用が少なく済み、建物の高さを低層に抑えることが可能です。低層であることは、利用者が施設内で移動しやすく、農村景観上からも好ましいと言えます。

◇ 既存施設の活用

◎ 若者センター

現在の図書館を新施設に組み込んだ場合に、図書館のスペースが空くこととなるが、会議室として利用するなど新施設との調整を十分に考慮します。

◎ 旧南部小学校

研修室などの機能が類似しているため、会議室等の連携を図り効率的な利用に配慮します。

◎ 役場西庁舎

1階にふう太ネットが入っているため当面はそのまま利用する。設備更新等を配慮して新施設に移設します。

◇ 周辺整備にあたっての配慮事項

- ① 役場と村民会館の合築によるメリットを最大限に発揮。
- ② 既存施設と役場周辺施設との経時的な補完活用の推進。
- ③ 地域産木材を活用した公共建築に配慮。
- ④ 地域の田園風景と調和した景観形成。
- ⑤ 省エネルギーや自然エネルギーの使用など、環境への配慮。
- ⑥ 村民参加による施設運営。

今後の推進

- ・ 設計業者選定プロポーザル (H 25)
- ・ 基本設計、実施設計 (H 25～26)
- ・ 新施設整備 (H 26～H 27)
- ・ 駐車場整備等 (H 28)

教育委員に

斉藤 定善さん

村議会3月定例会で教育委員に西町の斉藤定善さん（64）が任命されました。任期は4月1日から4年間です。



さいとうさだよし
斉藤定善さん
(西 町)

村採用職員

*4月1日付け

◇農林水産省から派遣



参与兼総合政策課長
あらいひであき
荒井秀朗 (33)

◇新規採用職員



総務管理課
総務係
いもと やすひろ
井本 泰弘
(29・中野市)



環境整備課
環境上下水道係
ふじた かずき
藤田 一樹
(28・中野市)



子ども課
子育て支援係
なかやま ゆうすけ
仲山 勇輔
(25・中町)



会計室
みやざわ てるみ
宮沢 照美
(25・須坂市)



産業振興課
交流産業推進室
たむら あきふみ
田村 彰文
(22・中野市)

村退職職員

*3月31日付け

大黒 理さん
(農林水産省へ復帰)

村駐在所の人事異動

春(3月)の人事異動で村駐在所に二名の方が赴任されました。詳しくは18・19ページの「駐在所だより」をご覧ください。



きただ しょうじ
北田 昭二さん

◇巡査長



ながさわ しゅんすけ
長沢 俊輔さん

※4・5月号で二人の自己紹介を行います。

課・係等の編制

4月1日から、課・係等が次のとおりに変更になりました。お間違えの無いようにお願いします。

◇産業振興課

旧 農林係、農地活用係

← 新 農林対策室

← 旧 商工観光係、交流産業係

← 新 交流産業推進室

◇教育委員会

旧 子育て支援係

← 新 子ども課子育て支援係

← 旧 生涯学習係

← 新 生涯学習課生涯学習係

← 詳しい内容・人事配置は、広報4月号に折り込まれている「村職員配置表」をご覧ください。

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

【総務係 内線115】

小中学校の人事異動

ありがとうございました（転出）

（職名）（氏 名）（校名は転出先・敬称略）

☆木島平小学校

専門幹	江口 弘光	退職
教諭	佐崎 雅之	退職
教諭	田中 和幸	北御牧小（東御市）
教諭	丸山 浩子	延徳小（中野市）
教諭	浦野 紫	信濃教育会研究所
教諭	山田 智子	中野小（中野市）
講師	滝澤 一幸	平野小（中野市）

☆木島平中学校

校長	塩原 雅由	美麻小中（大町市）
教諭	本山 育人	木島平中（再任用）
教諭	小林 武男	高社中（中野市）
講師	木原恵理子	木島小（飯山市）

よろしくおねがいします（転入）

（職名）（氏 名）（校名は旧勤務先・敬称略）

☆木島平小学校

教諭	大口 立子	稲荷山擁護学校
教諭	村松 朋子	飯山小（飯山市）
教諭	竹内 雅人	飯山擁護学校
講師	下地 優	平岡小（中野市）
講師	村山日向子	信州大学
講師	斉藤 亮太	玉川大学
事務	横田 愛子	中野市役所（中野市）

☆木島平中学校

校長	山口 真一	開成中（松本市）
教諭	頓所 本一	中野平中（中野市）
教諭	本山 育人	木島平中（再任用）
講師	丸山 剛	豊田中（中野市）

税に関するお知らせ 【税務係 内線118】 期限内納税をお願いします

平成 25 年度自動車税の納期限は 5 月 31 日（金）です
（全国のコンビニエンスストアでも納付できます）

長野県では、毎年 4 月 1 日現在、長野運輸支局に登録されている自動車の所有者（使用者）の方へ、5 月上旬に自動車税納税通知書をお送りしています。

お手元に届きましたら、納期限までに、全国のコンビニエンスストア、最寄りの金融機関、郵便局等又は地方事務所税務課の窓口で納付してください。詳しくは納税通知書をご覧ください。転居等で納税通知書が届かない方は、お手数ですが、お早目に地方事務所税務課までご連絡をお願いします。

★減免について

身体障害者手帳等をお持ちの方が所有する自動車で一定の要件に該当する場合は、自動車税が減免されますので、5 月 24 日（金）までに、地方事務所税務課へ申請してください。詳しくは、地方事務所税務課へおたずねください。

◇問い合わせ先

中野市壁田 9 5 5 「北信地方事務所税務課」
電話（直通）0 2 6 9（2 3）0 2 0 4



ご理解とご協力をお願いします

平成25年度国民健康保険税率改定

平成25年4月以降、国民健康保険税率が改定されます。

これは、今後3年間の国民健康保険に加入する人の数や、見込まれる医療費を考慮して、木島平村国民健康保険運営協議会（以下、国保運営協議会）に保険税率について諮問した答申によるものです。

◆保険税の決定方法

国保運営協議会は9人で構成され、内訳は次のとおりです。被保険者の代表3人、医師の代表3人、公益を代表する委員3人（農業委員、民生委員、村議会議員から1人ずつ）となります。

今回の税率改定について、村が国保運営協議会に諮問し、説明・審議・答申され、村議会でも改定が承認されました。改定された税率は「表1 税率改定表」のとおりです。

【表1 税率改定表】

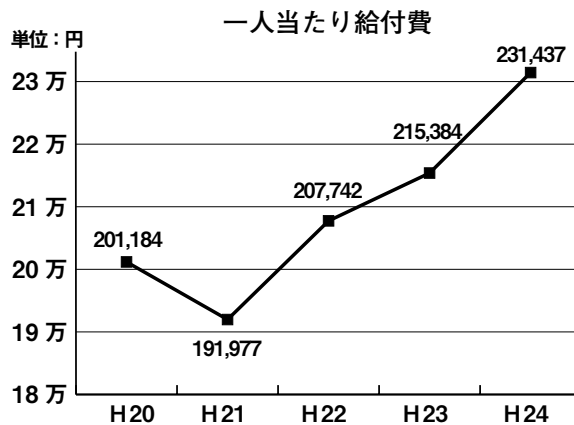
		変更前	変更後（H 25）	差	割合
医療分	所得割	6.1%	6.5%	0.4%	6.6%
	資産割	36.4%	32.6%	△ 3.8%	△ 10.4%
	均等割	14,600 円	16,400 円	1,800 円	12. 3 %
	平等割	14,300 円	19,500 円	5,200 円	36.4%
支援分	所得割	2.2%	2.1%	△ 0.1%	△ 4.6%
	資産割	12.4%	10.7%	△ 1.7%	△ 13.7%
	均等割	4,800 円	5,400 円	600 円	12.5%
	平等割	5,400 円	6,400 円	1,000 円	18.5%
介護分	所得割	1.6%	2.0%	0.4%	25.0%
	資産割	10.9%	9.6%	△ 1.3%	△ 11.9%
	均等割	6,500 円	6,400 円	△ 100 円	△ 1.5%
	平等割	5,500 円	5,000 円	△ 500 円	△ 9.1%



◆国保Q & A

Q 本当に医療費は増えているの？

A はい、増加しています。平成20年以降、加入者が減少していたため、全体の医療費は横ばいか少しの増加でしたが、一人当たり医療費は着実に伸び続けており、ついに全体医療費と加入者減少の均衡が破れ、ここきて一気に医療費の増加が加速しました。



Q 実際、いくら必要なの？
A 次のようになります。H23年度の実績から推計すると、足りていない財源が、約2千万円となります。この不足分を単純に国保税引き上げ率で換算すると、平均して現在の20%位引き上げねばなりません。

ません。ただし、国保は国民皆保険制度の最底辺でもあるということに配慮し、実際の引き上げ額は、約7百万円（5.5%増）にとどめ、村の一般会計からの繰出金を年に2千3百万円（3年間。平成27年度まで）法定外繰入します。これには年度内での突発的な給付費の伸びに対応できるよう基金に積み立てる金額分も含まれます。3年後には改めて計画を見直します。

Q なぜ国保税率を上げるの？

A 国民健康保険は独立採算性で、国や県からの補助金と国保税で運営されています。しかし、医療費の増加、国保加入者の高齢化等による所得の減少などで税収減少が著しく、財源が不足するため、国保税率の改定が必要になりました。

不況のおり、国民健康保険税が上がることになり、加入者には大変なご負担をおかけしますが、村国民健康保険健全運営のため、ご理解とご協力をお願いします。

平成 25 年 4 月から対象になりました 難病等の人の障がい福祉サービス

平成 25 年 4 月に施行された障がい者総合支援法では、障がい者の範囲に難病等の人が加わります。

対象となる人は、身体障がい者手帳の所持の有無に関わらず、必要と認められた障がい福祉サービス等※受けることができます。

【※障がい福祉サービス、相談支援、補装具及び地域生活支援事業、障がい児通所支援及び障がい児入所支援。】

◇**対象者** 対象疾患（難病指定のされている疾患）による障がいがある人。（詳細についてはお問い合わせください。）

◇**手続き**

- ・対象疾患に罹患していることがわかる証明書（診断書又は特定疾患医療受給者証等）を持参の上、支給についての申請をしてください。
- ・その後、障がい程度区分の認定や支給認定等の手続きを経て、必要と認められたサービスを利用できることになります。
- ・詳しい手続き方法などについては、健康福祉課福祉医療係までお問い合わせください。



【福祉医療係 内線 127】

民間委託しています

国民年金保険料の納付案内

日本年金機構では、国民年金保険料の納め忘れの方に対して、電話・文書・戸別訪問による納付のご案内や免除等の申請手続きのご案内を民間事業者へ委託しています。

平成 25 年 4 月から保険料の案内を行う民間事業者は、(株)アイヴィジットです。

※フリーダイヤル 0120 - 506 - 021

◇**問い合わせ** 長野北年金事務所
電話 026 - 244 - 4100
または、役場住民係までお問い合わせください。



【住民係 内線 122】

みんなで考えてみませんか

心の健康講演会開催

毎日の生活の中で様々なストレスにさらされ、誰でも心が不調になる可能性があります。少しでも早く気づきケアをするため、みんなで心の健康や病気について考えてみませんか。

◇**日時** 4 月 26 日（金） 午後 1 時 45 分～3 時 15 分

◇**場所** 村保健センター「集団指導室」

◇**講演** 演題 「抑うつ状態とうつ病」
講師 みゆき会クリニック 坂江芳朗先生

◇**その他** どなたでもご参加できます。
お誘い合わせのうえ、お気軽にご参加ください。

◇**実施主体** 木島平村・木島平村つくし会（共催）

【健康介護係 内線 124】

平成25年度 農村文明塾の活動



農村学講座の現地研修（古民家での座談会）



村民研究員の視察研修（高山植物の復元地）

◆農村学講座と村民研究員

今までに15人の村民が修了証（5回の講座の皆勤）を授与されています。今年からは、講師を囲んだ「夜なべ塾」なども企画しています。また、農村学講座を通じて関心のある課題を追究する村民研究員への参加や、村民研究員のテーマを農村学講座にも反映させるなど連携を図りながら事業を展開していきます。

今年の農村学講座は7月から5回開催いたします。また、村民研究員の会は、意見交換会と現地視察を交互に開催することを検討しています。さらに村民研究員の課題を実践するいろいろなプロジェクトを立ち上げることも検討します。

◆農村版大学コンソーシアム・域学連携

国の事業も受けながら、今年も多くの学生の参加を得て、夏季・秋季・冬季講座を開催いたします。また、今年は金沢大学と糠千区で「域学連携協定」を結び、持続的な交流を行います。ぜひ、他の集落にも広げていきたいと思っていますので、ご希望の集落は、いつでも事務局までご連絡下さい。

◆全国村長サミット

昨年に引き続き、11月の開催を予定しています。第2回目の開催は、木島平も含め県内で農村の暮らしと生業を実践している「ムラ人」達にも集まっていたいただき、全国の村長との交流などを検討しています。



大学コンソーシアム（集落カフェ）



村長サミット

平成22年3月に農村文明塾がスタートし、今年度で4年目を迎えます。初年度は村民の学ぶ場として「農村学講座」を開催。オープンカレッジでは、福島県飯舘村の菅野村長から「まていな村づくり」を報告していただきました。23年度からは、新たに村民の趣味や特技を地域づくりに活かすために「村民研究員の会」を開催してきました。また、夏からは「農村版大学コンソーシアム」を開催し、多くの学生達と村民との交流を図ってきました。

農村文明塾は、今年度から新たに整備された「農村交流館（旧南部小学校）」を拠点に、村民と共に新たな展開を進めたいと考えています。これからも村民のみなさんのご協力とご支援をお願いします。

農村交流館オープニングイベント（兼 農村学講座オープンカレッジ）

農村交流館には、村民の学ぶ場である研修室を中心に、木島平の貴重な資料を保存・展示する「ふるさと資料館（7月開館）」、そして農村文明を学ぶ者等40人が宿泊できる設備が整備されます。今回、そのオープニングイベントを開催し、都市と農村の交流を目指す「楽しく学ぶ拠点」として全国に発信します。

◇開催概要

日時 平成25年5月12日（日）午後1時30分～

場所 農村交流館（旧南部小学校体育館）

内容 ○記念講演：青山佳世（フリーアナウンサー：NHK番組『おはよう日本「季節の旅」』担当）

○アトラクション

○農村文明塾有識者顧問トーク

※ 詳細は折込チラシをご覧ください。

村民研究員の会



村民研究員の会

3月13日に第18回村民研究員の会が開催され、平成24年度のまとめと、25年度の取り組み方針等を話し合いました。平成24年度のまとめでは、「様々な人の報告を聞いて村内の様子を知ることができた」など、活動に対する意見を述べていただきました。25年度の取り組みについては、「研究員だけでなく、様々な団体と連携して取り組みたい」「視察や現地研修を増やしたい」などの意見があがりました。話し合いの内容は事務局で整理し、平成25年度の活動として次回の会合でお知らせいたします。

山梨県小菅村と東京農業大学が視察に来村～糠千区が受入れ～

3月18日、農村版大学コンソーシアムでの大学生のプログラム作成などについて、山梨県小菅村から佐藤教育長以下7人の皆さんが視察に来村されました。

小菅村は、人口約800人の小さな村ですが、多摩川の源流ということで、東京農業大学が職員を常駐させ「多摩川源流大学」を同村に設置し学生が活動しています。

農村文明塾で事業説明した後、学生を受入れている糠千区を訪れ、区民の人の案内で集落を廻りました。その後、公民館で区民の人から取り組みについて説明していただき、意見交換を兼ねた懇談会を開催。区の役員も参加され、学生との接し方や受け入れ体制などについて、活発な意見交換が行われました。また、手打ちそばや手作りの料理でもてなしていただきました。



小菅村視察者を案内する糠千区役員

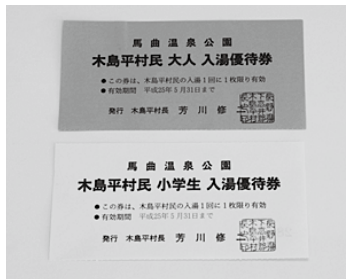
期限までにご利用ください 温泉村民入湯優待券

昨年の春に、各世帯に配布しました、「平成24年度馬曲温泉村民入湯優待券」の利用期間が5月31日までとなっています。期限までにご利用ください。

◇配布枚数 大人…一人3枚

※小学生は入湯料無料のため配布していません。

◇利用期限 5月31日（金）まで



大人券：緑色
小学生券：黄色

【交流産業推進室 内線135】

募集します 直営作業員

村では、春から村道及び林道などの草刈りや、道路の維持管理を行っていたく直営作業員を募集します。

◇募集人員 2人

◇勤務期間 4月25日～11月16日

◇職務内容 村道、林道の路肩草刈等道路維持作業

◇応募条件 普通自動車免許を有し大型特殊免許及び車輛系建設機械の技能講習を修了している人。

◇応募方法 4月17日までに申込書に必要事項を記入し提出してください。

◇問い合わせ・申込 役場環境整備課環境上下水道係までお問い合わせください。



【環境上下水道係 内線141】

緑を守り育てる 緑化維持特別強化月間

5月31日まで、「緑化維持特別強化月間」が実施されています。期間中、緑の募金、緑化苗木頒布会が行われます。

緑の募金

各区の区長さんを通じて「緑の募金」を行います。皆さんのご協力をお願いします。

緑化苗木頒布会

◇日時 5月10日（金）

午前10時から11時頃まで

◇場所 観光交流センター駐車場

◇頒布苗木 サクラやツツジなど無料で配布します。

※本数に限りがあります



【農林対策室 内線132】

魅力ある北信州の玄関口 新幹線飯山駅情報



◇平成27年「春」開業！

飯山～金沢間の新駅紹介

―ともに開業を迎える各駅―

平成27年春に開業を迎える北陸新幹線延伸区間（長野～金沢間）。延長距離は約228kmで、その間飯山駅を含め7つの新幹線新駅が誕生します。7つの駅は地域の歴史風土などをデザインコンセプトとした美しい外観イメージの高架駅（参考…長野駅は地上駅）で、新幹線飯山駅と同じく多くの乗降客を迎えるための準備が進んでいます。

これからの皆さんの交流も活発となり、一層身近になるであろう各駅の、外観やデザインイメージなどを紹介します。

◇豊富な水を湛える黒部の自然が映り込んだ駅

【新黒部（仮称）駅】

飯山駅から105.81km

今年も始まります 上下水道メーター検針

日ごろ、上下水道事業にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、積雪により冬期間行っていないかった水道・下水道のメーター検針を4月末から5月初めにかけて行います。（自動検針地区は除く）

今回の検針により、冬期間に使用した水量がわかるため、期間中概算でいただいていた料金と実際にお使いいただいた分の料金の差額を、5月・6月分で調整します。詳しい結果は5月中旬にお送りします「冬期精算通知書」でご確認ください。

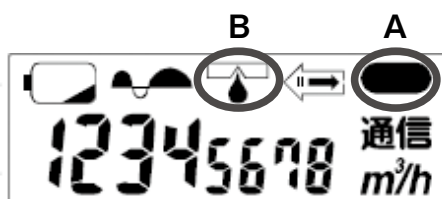
また、今回の検針の結果、漏水と疑われる場合は、検針員が直接お知らせするか、不在の場合は漏水の疑いがある旨のお知らせを置いていきます。漏水が確認され



◇漏水の確認◇

- ①自宅の全ての水道を止める。
- ②Aのパイロットが回転している。
- ③Bが表示されている。

②・③がある場合は漏水しています。環境上下水道係か村の指定工事店にご相談ください。



ましたら、村の水道指定工事店に修理の依頼をしてください。

なお、漏水の場合には料金が減額・免除される場合がありますので、役場環境上下水道係または指定工事店でご相談ください。

【環境上下水道係 内線143】

給食用食材 放射性物質検査測定値

3月の給食用食材の放射性物質検査の測定値をお知らせします。

測定施設	測定日	測定試料	試料重量 (g)	検出下限値 (Bq/kg)	Cs-134 + Cs-137 (Bq/kg)	Cs-137 (Bq/kg)	Cs-134 (Bq/kg)	I-131 (Bq/kg)
保育園	3/14	キャベツ	597	10.6	不検出	不検出	不検出	不検出
給食センター	2/20	キュウリ	585	10.8	不検出	不検出	不検出	不検出
給食センター	3/12	ニンジン	557	11.3	不検出	不検出	不検出	不検出

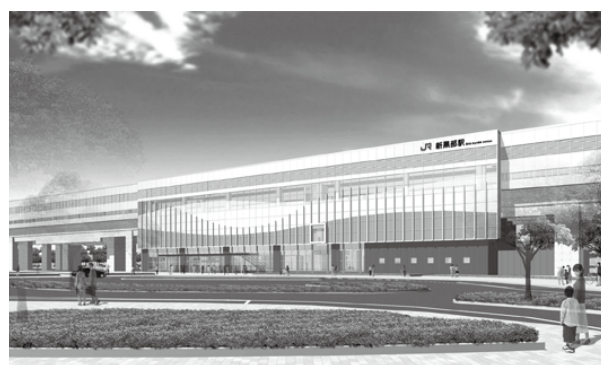
※「不検出」とは上記「検出下限値」未満のことです。

【子育て支援係 内線203】

◇静謐な雪にたたずむ木立の駅
「富山駅」
飯山駅から139.59 km



富山駅A案



新黒部駅B案

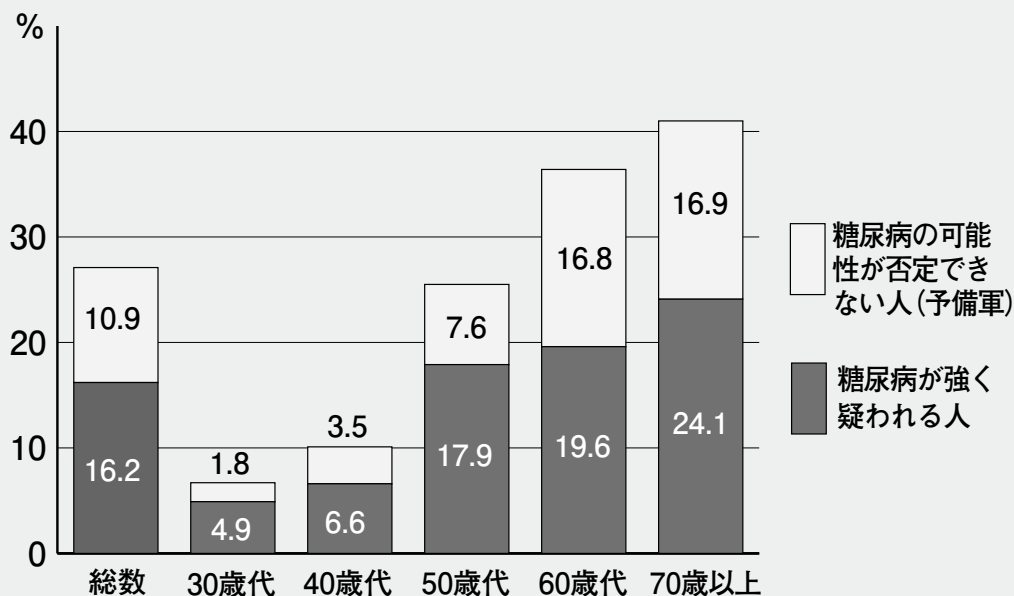
健康だより

自分の生活を再確認

糖尿病は、かつて「ぜいたく病」と言われていましたが、今やだれでもなりうる病気となってしまいました。食べ物に困らず、好きなものを好きなだけいつでも食べられるようになり、さらに車での移動や機械化が日常的になり、ボタン1つでもでき、ほとんど体を動かさなくても生活できるようになったためです。

4人に1人以上が糖尿病か、その予備軍

この図は、平成23年度国民健康・栄養調査の結果です。30歳代から糖尿病になる人がいます。50歳代では約4人に1人が、70歳以上では、40%以上が糖尿病かその予備軍です。



「糖尿病なんて、自分には関係ない」と思っていませんか？糖尿病を理解せずにそう信じ込んでいるのであれば要注意です。糖尿病は、年齢や性別に関係なく誰でもなり得る病気で、実はあなたの生活習慣と深い関係があります。

シリーズ 30歳以上の人は要注意！
「まさか？自分が糖尿病！」
にならないために①
「今やだれもが糖尿病になる時代です、他人ごとではありません」



保健師
高山 美恵

健康介護係
内線124

馬曲温泉いこいの家利用事業

5月の運行予定

- 5月1日(水) 北鴨・西小路
 - 5月10日(金) 糠千・柳久保・山口・部谷沢・池の平
 - 5月13日(月) 西町・中町・高石
 - 5月15日(水) 内山・平沢・馬曲
 - 5月17日(金) 大町・中島・庚
 - 5月20日(月) 市之割・原大沢・千石・上千石
 - 5月24日(金) 栄町・小見・和栗・稲荷・中村・南鴨
 - 5月27日(月) 北鴨・西小路
 - 5月29日(水) 糠千・柳久保・山口・部谷沢・池の平
- *地区指定場所に午前9時30分までに集合してください。
*池の平の人はご利用される際にお手数ですが馬曲温泉へご連絡ください。

【福祉医療係 内線123】

みなさんのまわりにある身近な話題や情報をお寄せください。情報係／内線 112



桐朋学園大学生、小学校で「弦楽四重奏講演会」

3月12日、姉妹都市、調布市の桐朋学園大学から4人の学生が来村、小学校で弦楽四重奏の演奏会を行いました。4人はモーツァルトの曲や、ホール・ニュー・ワールド、ドレミの歌など7曲を演奏。そして校歌の作曲者である飯沼先生指揮、弦楽四重奏が伴奏で、児童全員で校歌を合唱するサプライズを行いました。

中学3年生が村長へ提言

3月15日、中学3年生が「魅力ある村」にするために自分たちが考えた村づくりについて、村長に提言を行いました。3年生は各班ごとにテーマを決め、先進地の事例を学習し、自分たちの考える魅力ある村づくりを発表しました。



馬曲地区にマイクロ水力発電機を設置

3月28日、馬曲地区にマイクロ水力発電機を設置、そこで発電された電気を利用した街灯の点灯式が行われました。これは、身近な河川での小水力発電の可能性をPRし、他集落への波及効果を期待して行われたものです。

4月中は、現在の場所に設置しておきますが、今後は発電機を村内の他集落の水路へ移動し、小水力発電をPRしていきます。

4月、入園・入学でスタート

4月に入り、村ではおひさま保育園で入園式、小中学校で入学式が行われ、新しい保育園・学校の生活がスタートしました。

小学校の入学式では49人のピカピカの1年生が、6年生のお兄さん、お姉さんと入場、元気いっぱいに歌を歌ったり、返事をしていました。



みゆき野 かわる版 飯水岳北地域情報

栄村

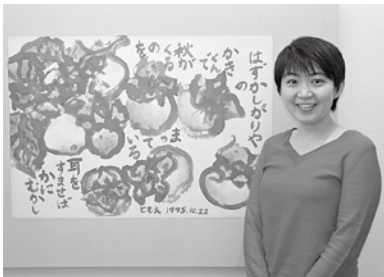
山路智恵絵手紙美術館

やまじともえ

山路智恵さんが美術館館長に就任

平成 25 年 4 月から山路智恵絵手紙美術館（スキー場センターハウス内）の館長に山路智恵さんが就任されました。

今後は、月に 7 日程度栄村に滞在しながら村内で創作活動を行う予定で、栄村の風景のほか、元気なお年寄りや畑仕事に勤しむ方なども題材にしていきたいとのこと。「栄村の様子を絵手紙に描くことで、震災に負けず復興に向かって頑張っている『元気な栄村』を広く日本中、そして世界へ向けて発信したい」と智恵さんは話されていました。まだ絵手紙美術館に来られたことがない方はぜひお越しください。



◇問い合わせ

山路智恵絵手紙美術館 電話 (87) 1920

飯山市

北陸新幹線飯山駅開業プレイベント

第 30 回 いいやま菜の花まつり

今年で 30 回目を迎える北信濃の春を代表するイベント「いいやま菜の花まつり」が、5 月 3 日～5 日の 3 日間、飯山市瑞穂の菜の花公園で開催されます。残雪と千曲川、菜の花の黄色が織り成す美しい眺望のなか、今年もさまざまなイベントが企画されています。また今回は北陸新幹線飯山駅開業プレイベントとして行うほか、周辺の地域でも多くの催しが予定され、菜の花周遊バスで各地をめぐる楽しみもあります。見どころ満載「信越自然郷」の春に、ご家族・お仲間ぜひお出かけください。

◇問い合わせ

いいやま菜の花まつり実行委員会

（飯山市役所農林課内） 電話 (62) 3111



野沢温泉村

今年も開催！

ねんりんこどもまつり

ゴールデンウィークの 5 月 3 日～5 日、村の駅「ねんりん」でこどもまつりを開催します。毎年好評の残雪を利用した「そりすべりコーナー」を今年も計画しています。

この他、くじ引き・わた菓子・たこ焼き・やきとり等出店も多数出店。また地元の皆さんによる山菜等特産物の販売もありますのでどうぞお出かけください。

◇問い合わせ

村の駅 ふるさと物産センターねんりん
電話 (85) 4441



駐在所
だより

木島平村駐在所

電話 (82) 4137

はじめまして
北田昭二です



きただ しょうじ 警部補
北田 昭二

3 月の人事異動により、木島平村駐在所に赴任しました北田昭二です。この度の異動では、私と長沢俊輔巡査長の二人が新しく木島平村駐在所員となりました。前任の江口、小林と同様によりしくお願ひします。

私が主に担当する地区は中村・栄町・小見・内山・稲荷・馬曲・高石・南鴨・北鴨の地区です。巡回連絡等で皆さんの自宅を訪問させていただきますが、よろしくお願ひします。

出身は「お焼き」で有名な上水内郡小川村です。中学校を卒

ちやうふ通信

35

調布市生活文化スポーツ部(新鮮屋店長)の宮崎です。3月23日、文化会館たづくりくすのきホールで「鬼島太鼓 青春を弾つ」が行われました。

姉妹都市交流事業として始まったこの公演も今回で10回目を数え、500人入る会場は満員となりました。

毎年この公演を楽しみにして



いる市民のみなさんも多く、鬼島太鼓が織りなす迫力の演奏に「元気がもらえた」、「もう一度見たい」との声も多くいただきました。

調布市と木島平村が姉妹都市盟約を結んだ昭和60年に「鬼島太鼓」も誕生し、村の姉妹都市交流の一つとして「鬼島太鼓」も交流を行ってきました。

今回、その永年にわたって姉妹都市木島平村の魅力を和太鼓



の力強い音色をとおして調布市民のみなさんに届けてきた功績が称えられ、調布市と調布市議会から「鬼島太鼓」に感謝状が贈呈されました。

今後力強い演奏で姉妹都市との絆をより一層深めることでしよう。



店長のつばやき

新店長としてこれから

がんばります

【情報提供…調布市文化振興課】

情報をお寄せください



木島平村 駐在所

長沢俊輔 巡査長



北田昭二 警部補

業するまで小川村に住み、現在は隣の中野市に自宅があります。年齢は55歳で、警察官になって昨年30周年を迎えました。前任は飯山の仲町交番に3年間勤務していました。30年間の警察人生の中で飯山警察署は2度目です。前回は長野オリンピックのバイアスロン競技が白馬村から野沢温泉村に変更になったため、一からバイアスロン競技開催の準備にとりかかりました。長野オリンピックの際は、バイアスロン会場の会場警備を担当し、野沢温泉村はもとより、木島平村の皆さんともお付き合いさせていただきました。大変お世話になりました。また、貴重な体験をさせていただいた良い思い出があります。

駐在所には妻と二人で住んでいますので、妻ともどもよろしくお願いします。

15月	16火	17水	18木	19金	20土	21日	22月	23火	24水	25木	26金	27土	28日	29月	30火
広報配布日	農村交流館竣工式 15時～	心配ごと相談 9時～ 村校長会 10時～ 老人クラブ連合会定期総会 14時～						教育委員会定例会 15時～	ふれあいランチ	農業委員会総会 15時～	民生児童委員協議会定例会 15時30分～ 学校長・教頭・警察官等歓送迎会 18時～	北信州森林組合総代会 13時30分～	休日エコプラザ 9時～12時	消防団大観閲式(野沢温泉村)	村議会臨時会 13時～
														昭和の日	



伝言板

役場の代表電話
(82)3111

ご意見を聞かせください
信濃川水系の川づくり

国土交通省北陸地方整備局では、国が管理する区間の河川整備計画を策定するにあたり、千曲川・犀川流域にお住まいの皆さまから広くご意見をお伺いするため、住民説明会を開催します。

◇日時 5月24日(金)
午後6時30分～8時

◇会場 飯山市公民館206教室(飯山市大字飯山1436-1)

※入場は先着50名程度

◇問い合わせ
千曲川河川事務所調査課
026(227)9434
<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinaga/shinano-plan/index.htm>

5月1日から7日は
憲法週間です

憲法記念日(5月3日)を中心とした5月1日から7日までを、裁判所では憲法週間と定めています。これは、憲法の精神や国民生活における裁判所の役割を理解していただくことを目的とするものです。

長野地方・家庭裁判所では、憲法週間にちなみ、裁判員制度説明会を行います。

◇期日 5月21日(火)

◇時間 午前10時～正午
午後2時～4時

◇会場 長野地方裁判所
(裁判員法廷ほか)

◇内容

①裁判員制度説明

裁判員制度の概要を説明します。

②模擬裁判

参加者の中から抽選で裁判員役等を選び、実際の裁判員法廷で模擬裁判を体験。

◇募集人数 各50人

◇応募・問い合わせ
(申込み受付順)

長野地方裁判所総務課
電話026(403)2008

受講者募集中
NHK学園通信講座

NHK学園では、生涯学習通信講座の受講者を募集しています。まずは、無料の案内書をご請求ください。

趣味・教養から語学・資格まで、幅広いジャンルの講座が200コース以上あります。通信講座で新しい趣味・スキルを身につけてみませんか。

◇主な講座 俳句、ペン字、書道、写経、水彩画、絵手紙、写真、エッセイ、古文書、漢方・薬膳、ハーブ、折り紙、ハングル、中国語、スポーツリーダー養成講座など

◇受講年数 3か月～1年(講座によって異なります)

◇応募対象 一般

◇申込方法 ご請求により案内状をお届けします。葉書、電話、FAX、ホームページから申込みいただけます。

◇受付 通年

◇問い合わせ
NHK学園 広報・学習支援センター
電話042(572)3151

17 金	16 木	15 水	14 火	13 月	12 日	11 土	10 金	9 木	8 水	7 火	6 月	5 日	4 土	3 金	2 木	1 水
		心配ごと相談 9時〜 ふれあいランチ 広報配布日			農村文明塾オープニングイベント		緑化苗木頒布会 10時〜 部落解放同盟木島平支部定期大会 18時〜		樽滝落水・玉滝不動俳句大会							心配ごと相談 9時〜
											振替休日	こどもの日	みどりの日	憲法記念日		

すこやか子育てカレンダー

健康診査

☆乳幼児健診：4月24日（水）

〔対象〕

乳 児：平成24年4月・9月・12月生まれ

1歳6か月児：平成23年9月生まれ

2歳児：平成23年3月生まれ

3歳児：平成22年3月生まれ

受付／13:00～13:30 会場／保健センター

☆乳児整形検診：5月8日（水）

〔対象〕平成25年1月・2月・3月生まれ

受付／13:15～13:45 会場／保健センター

予防接種

☆肺炎球菌・ヒブ：4月22日（月）

〔対象〕個別にお知らせします

受付／13:00～13:30 会場／保健センター

☆麻疹風しん混合：5月13日（月）

〔対象〕

平成24年1月～24年4月生まれ

平成19年4月～19年8月生まれ

受付／13:00～13:30 会場／保健センター

おひさま広場

子育て中の保護者同士の交流・ふれあい場として、地域の子育て家庭におひさま保育園のプレールームを開放します。火～木曜日には、子育て支援コーディネーターがおります。子育ての不安や悩みのある人は、お気軽にご相談ください。

と き 保育園の開所している月曜日～金曜日 9:30～11:30

場 所 おひさま保育園（プレールーム）
持ち物 タオル、着替えなど

【子育て支援係 内線203】

おひさま教室

おひさま教室は、おひさま広場の時間中、あそびに関する指導・助言や情報の提供などを行います。

と き 10:00～11:00

場 所 おひさま保育園（プレールーム）

4月・5月の予定

4月16日 園庭開放

4月23日 親子ふれあい遊び（仮）

4月30日 親子ふれあい遊び（仮）

5月7日 園庭開放

5月14日 絵本とのふれあい（仮）

【子育て支援係 内線203】

村内の空間放射線量測定値

3月の村内空間放射線量測定値を公表します。

◇測定日 3月27日（水）

午前9:00～10:00

測定箇所	測定結果
役場	0.08
中学校	0.07
小学校	0.09
保育園	0.06
旧北部小学校	0.09
旧南部小学校	0.08

【単位：μSv/h（マイクロシーベルト）】

*基準値は、0.19 μSv/h 以下です。

*地上10cmの高さで測定しています。

【総務係 内線115】

エコパーク寒川

燃やせる ごみ処理量	平成24年3月	平成25年3月	前年同月比
	72,950kg	80,590kg	110.5%
燃えない ごみ処理量	平成24年3月	平成25年3月	前年同月比
	4,000kg	5,720kg	143.0%

燃やせるごみ処理量を減らしましょう。
分別収集とリサイクルにご協力ください。

3月の出動件数(岳北消防本部)

火の始末 満点だけが 合格点

	火災	救助	救急	野沢温泉村	1件	0件	32件
木島平村	0件	0件	17件	栄 村	0	0	10
飯山市	2	1	90	《合 計》	3	1	149

人の動き

3月届け出分

こんにちは赤ちゃん

(誕生日)	(集落)	(氏名)	(父・母)
2.22	北 鴨	酒田 智悠ちゃん ^{ちはる} (徹さん・みゆきさん)	
3.21	南 鴨	梅崎 友結ちゃん ^{ゆい} (浩貴さん・百合恵さん)	

おしあわせに

(届出月日)	(氏名)	(出身地区等)
3.21	島崎 広和 さん	(内山)
	中川 幸 さん	(兵庫県)
3.27	勝山 武蔵 さん	(糠千)
	石原 祐子 さん	(須坂市)
3.28	小林 浩紀 さん	(南鴨)
	戸倉紗矢佳 さん	(中野市)

ごめいふくをお祈りします

(亡くなられた日)	(集落)	(氏名)	(年齢)
3.1	高 石	小林 敏郎 さん	(88)
3.3	中 村	高森つるい さん	(82)
3.6	大 町	長谷川ひめの さん	(95)
3.8	中 島	山本 秀次 さん	(81)
3.14	糠 千	金井慶朝臣 さん	(89)
3.16	北 鴨	斉藤 菊代 さん	(87)
3.17	南 鴨	近藤 むつ さん	(100)

勝山 桜汰 くん

平成 23 年 5 月 4 日生まれ
(中村／大成さん、淳美さん)



夢中になつて絵本を見たり、太鼓遊びをします。アンパンマンが大好きで、得意のお絵書きをしたり、おもちゃで遊ぶのが、とっても楽しみです。

我が家のアイドル募集中！(2歳ぐらいのお子さんを募集します)役場情報係まで

世帯と人口

4月1日現在(国勢調査に基づく推計値)



1,569 (+1)



2,252 (-1)



2,476 (-13)



4,728 (-14)

交流の好機に

村長ひとこと(66)

早いもので新幹線飯山駅の開業が2年をきった。信越9市町村による広域観光連携組織も誕生し『信越自然郷』という新たなエリア名も誕生した。

当たり前のことだが、新幹線が来たからといって自然に大勢の人が村に来るわけではない。木島平村にきたい人にとって便利になるということ。まずは、駅を中心とした広域としての取り組み、そして村独自の準備も急がれる。

進めてきた「農を基軸とした交流の村」の進展にとって大きな転機となるはずだ。いや好機にしなければならない。

農村文明塾の学び舎ともなる「農村交流館」が今年度から本格的に運用が始まる。村との連携を重ねてきた大学生のいる東京、金沢からのアクセスが大幅に短縮されることとなる。また、6次産業化を目指した農の拠点施設の完成をはじめ、過疎脱却のプロジェクトもこの駅開業を目的とした。より効果的なものとするために取り組みの熟度を上げることが求められる。

全国の多くの視線がこの地に注がれることになる、まさに好機だ。何よりも『魅力ある農村』を実現することだ。この地に暮らす誇りを培うことだ。協働の原点、すなわち誇りは、ふるさとに汗をすることで生まれる。

木島平村長 芳川修二



5000人の開花宣言
この大地に
日本人の暮らし
木島平村

村では「農村文明」の創生に向けた取り組みを進めています。

◆平成 25 年 4 月 15 日(毎月1回発行) ◆印刷/有限会社 高錦堂印刷所

◆発行/〒389-2392 長野県下高井郡木島平村大字往郷973-1 木島平村役場 TEL0269-82-3111

自然劇場きじま平ホームページ <http://www.kijimadaira.jp>

木島平村田舎いい仲間交流サイト「い〜なか交流館」 <http://www.kijimadaira-fan.jp>